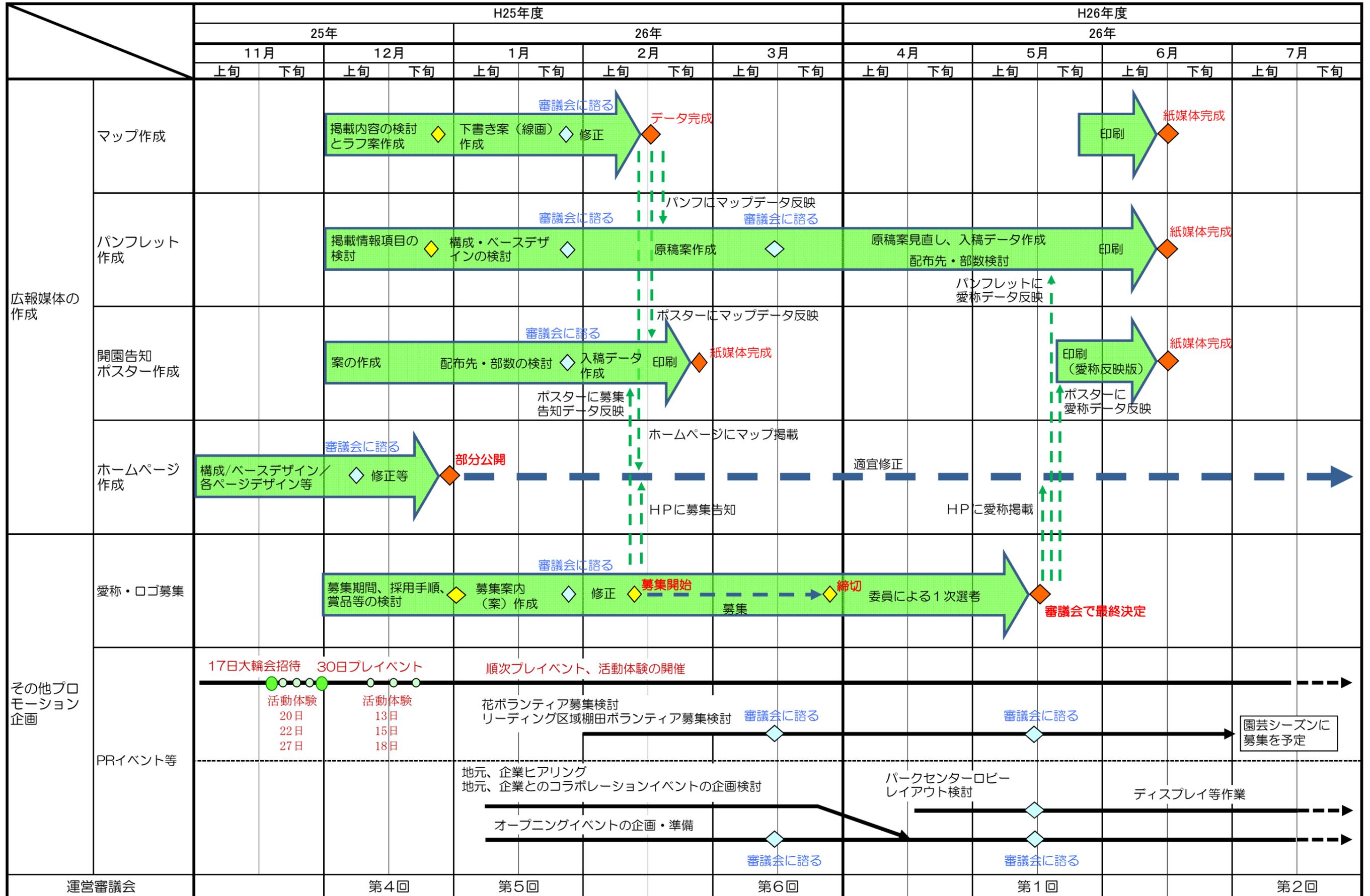


泉佐野丘陵緑地 プロモーション計画(案)

※この計画は各種事情により変更になることがあります



ホームページについて（案）

◆作成における留意点

○公園の魅力は「モノ」より「コト」

この公園の特徴は、公園運営に参画する各主体が「コト」を生み出し、その「コト」を集めて「公園を育てる」ということである。ホームページにおいても、公園の中での「育つ」動きを表現できる形で製作し、公園の魅力をより深く伝えるものとした。具体的には、これまでのような施設概要やアクセスにとどまらず、活動プログラムを前面に打ち出し、常に新しい情報が掲載される内容とする。

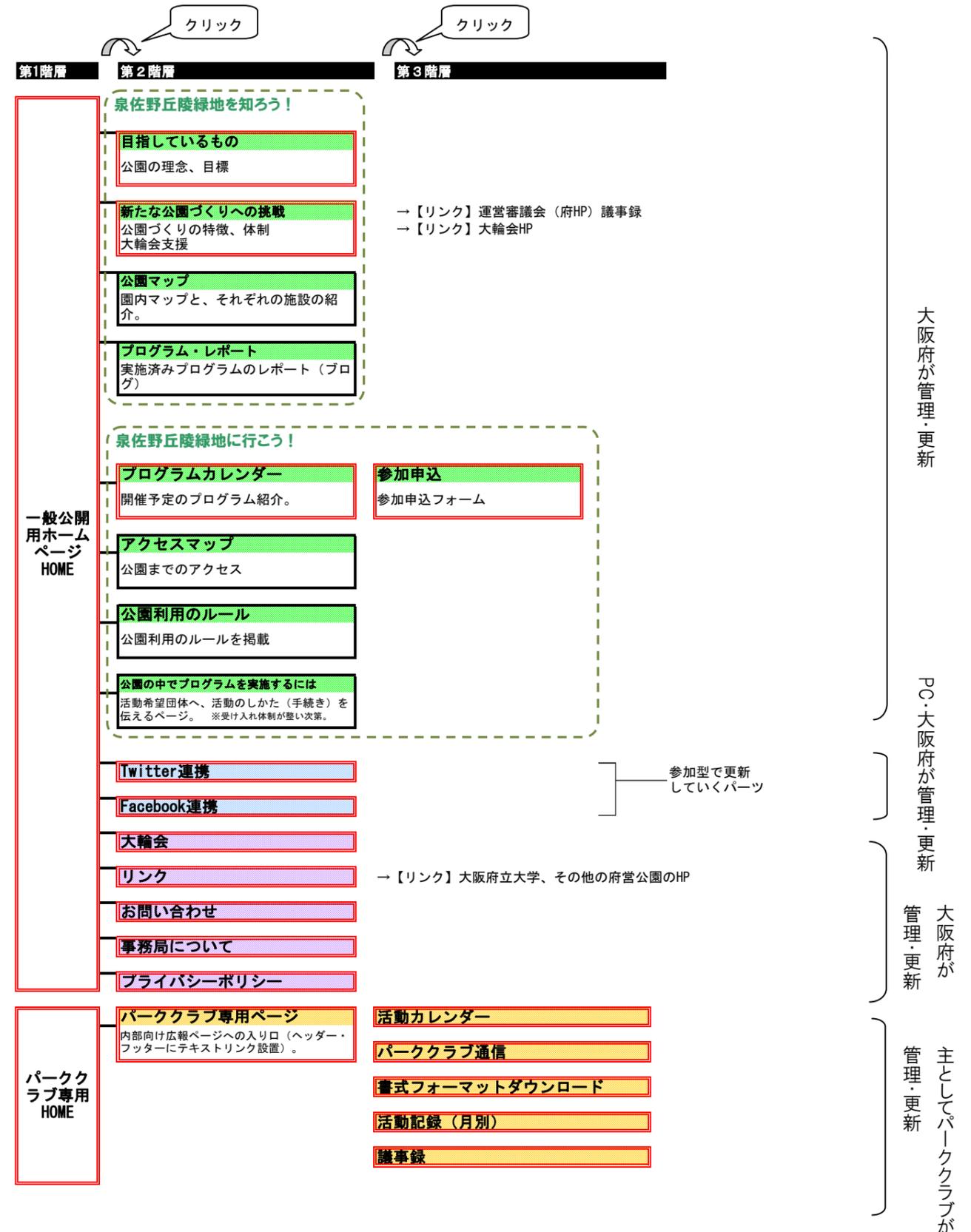
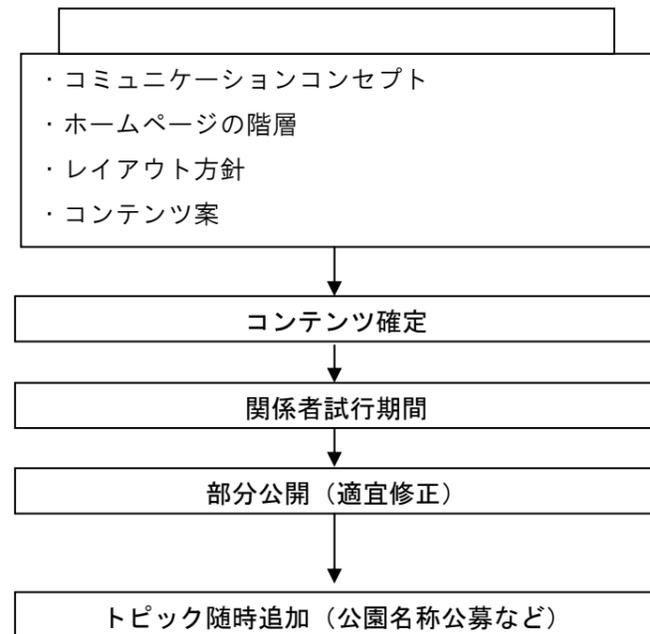
○関係者の情報共有の場

この公園の運営には、パーククラブ、大阪府のほか、大輪会、一般ボランティア、地域の活動団体等、たくさんの方が関わっている。また、これまでに関係者で議論してきた蓄積も多い。これまではメールなどで情報共有を図ってきたが、十分に行き届かないことも起こっている。そこで、今回作成するホームページは、関係者の情報共有のための機能も持たせることにする。（パーククラブ用ページも組み入れる）

○公園独自のデザインレイアウト

庁外にサーバーを持つことによって、行政の画一的なデザインフォーマットに縛られない、魅力的で自由なレイアウトにする。（ただし、バリアフリーデザインの考えを踏まえたデザインとする）

◆スケジュール



【統一させた公園愛称及びロゴ】
印象的なデザイン、ロゴを公募により決定

【わかりやすいカテゴリー表示】
「公園を知る」、「公園に行く」の2種類のカテゴリーでわかりやすく整理

【facebook 連携】
現在パーククラブで運営している Facebook の情報を掲載

【twitter 連携】
ツイッターのアカウントを取得して掲載

新たな公園づくりの挑戦
～みんなの思いが「カタチ」になる場所～
この公園はみんなの思いを「カタチ」にする公園です。公園づくりボランティアであるパーククラブを中心に、公園の里山的資源を使って楽しめるプログラムを企画したり、プログラムを実施するのに必要な整備活動を行います。

【印象的なトップ画面】
スライドショーキャッチコピーでトップページを演出

【活動を前面に打ち出した画面構成】
活動プログラムの結果をブログ形式で表示
これからの実施する活動プログラムを日付とセットで掲載

【写真イラストを多用】
キャッチコピー、写真やイラストを多用し読み進みたくなる体裁に。

大阪府営(仮称) 泉佐野丘陵緑地
目指しているもの

大阪府営(仮称) 泉佐野丘陵緑地
目指しているもの



大阪府営(仮称) 泉佐野丘陵緑地は、21世紀に大阪府ではじめてオープンする19番目の府営公園です。本緑地では、21世紀に入り、環境への配慮と社会参画といった成熟型社会への転換が迫られている中で、新たな都市空間の使い方や使いこなし方を考えながら実施する試みとしてスタートしました。



- 池**
向井池や谷口池の他に小さな池も点在しています。
- 自然環境**
雑木林や棚田など人と自然のかかわりが見られます。
- 眺望**
山手は葛城山系の山並みが見え、海側はりんくうタウンまで見渡せます。

- ① 景観を重視**
美しい樹林、水辺、田園といった、この場所が元々持っている魅力を引き出し、様々な風景との出会いが楽しめる公園づくりを進めます。
- ② シナリオ型の公園づくり**
この公園は、府民の方々と一緒に話し合いながら、公園の将来の姿や利用のルールを決めていきます。また、一度決まったルールも時代の流れや府民のニーズ変化に伴い、柔軟に対応し、改良を加えていきます。
- ③ 環境に配慮**
ため池や樹林地、貴重な生物などを守るとともに、間伐材・剪定枝等を有効活用するなど「環境に配慮した公園づくり」を進めます。
- ④ 地域の活性化等に役立つ**
いろいろなイベントを開催し、地域観光拠点となるなど、「地域の活性化等に役立つ公園づくり」を進めます。

- 泉佐野丘陵緑地を知ろう！
- 泉佐野丘陵緑地に行こう！

大阪府営(仮称) 泉佐野丘陵緑地
新たな公園づくりへの挑戦とは？



ポイント1 みんなでつくる・運営する

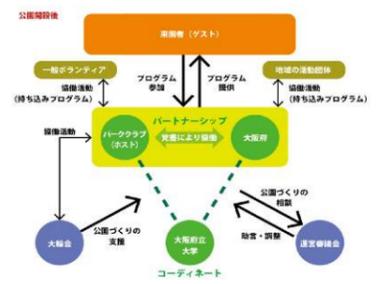
【パーククラブ】
泉佐野丘陵緑地パーククラブは、大阪府のパートナーとして園内での整備活動やイベント活動を企画・実施する公園ボランティアです。平成22年8月に設立され、現在81名の方々が活動されています。



【運営審議会】

公園運営を支援する機関として運営審議会があります。会議には、学識経験者や地元関係者、各専門家、府民ボランティア、企業オプザーバーが参加しています。

- 役割
- ① 活動プログラムの調整・助言、提案
 - ② 整備内容の助言、調整・助言、提案
 - ③ パーククラブの支援
 - ④ 運営・管理状況の評価や方針の見直し



ポイント2 53 社もの企業が公園づくりに参画

【企業参画】

- ・企業グループ(大輪会)からは、平成20年度から10ヵ年にわたり、総額2億円相当の機材等の支援(人材育成講座の開催、育苗温室、ボランティア活動用の車対機等)をいただいています。
- ・これまでにパワーチップパー、ミニホイールローダー、高速炭化炉、バイオトイレ、キャリア、テントなどを支援いただきました。
- ・また、大輪会グループ企業の社員およびご家族の皆様とパーククラブによる、公園での協働作業も企画しております。



*大輪会とは

[トップに戻る](#)